

地域でいこう委員会

委員長 両角佳子(ほっとらいふ相談室)

副委員長 矢ヶ崎たか子(地域生活支援センターCoCo ながの) 春日 直子(さくら相談支援センター)

運営委員会担当者 大堀尚美(ポプラの会)、土井まゆみ(絆の会)

ケアマネ連絡会担当者 田中みどり(南部障害者相談支援センター) 西川洋介(地域移行コーディネートセンター)

長野市障害福祉課担当者 小林由典 係長

1、年間テーマ

地域移行支援の啓発推進、指定一般相談支援事業所連絡会による事業所間の連携、支援体制の強化

2、部会等の開催状況

日時		会場	人数 (人)	部会のテーマ	主な内容
月	日				
4	21	ZOOM	10	年間活動計画について	計画への取り組み確認
5	20	保健所	13	第1回一般相談支援事業所連絡会 ガイドブック配布計画	連絡会内容検討 配布先分担・地域移行支援情報共有
6	23	保健所	13	第1回一般相談支援事業所連絡会 長野市退院支援連絡会	各連絡会内容検討
7	21	にじいろキッズらいふ	31	第1回一般相談支援事業所連絡会	地域移行支援の現状
8	25	ZOOM	10	来年度事業計画・予算案 長野市退院支援連絡会	事業計画の検討 長野市退院支援連絡会について
8	30	ホクト文化ホ-	13	退院支援連絡会	
9	15	保健所	14	第2回一般相談支援事業所連絡会	連絡会の振り返り、計画
10	21	保健所	17	同上	連絡会内容検討・情報共有
11	17	保健所	13	ガイドブック配布	配布状況と報告検討
12	22	保健所	17	第2回一般相談支援事業所連絡会	連絡会内容検討・情報共有
1	19	保健所	15	同上・事業報告	連絡会、事業報告内容検討
2	14	にじいろキッズらいふ	34	第2回指定一般相談支援事業所連絡会	支援の流れ、グループワーク
2	16	保健所	16	事業報告・R5 年度計画	連絡会振り返り・事業報告検討
3	16	保健所	未定	活動振り返り・R5 年度事業計画	R5 年度事業計画について

3、機関紙、冊子、アンケート調査・行事など報告書

・指定一般相談支援事業所連絡会(第1回 7月21日、第2回 2月14日)

令和4年度 事業報告

4、課題について

(1)主な検討課題

- ①地域いこう支援ガイドブックの活用、配布(長野市 HP にも掲載)
- ②長野市精神障害者の退院支援・地域生活支援連絡会への協力
- ③指定一般相談支援事業所連絡会の開催(年 2 回)
- ④多様な参加者による検討と活動

(2)検討の目的と結果(現状)

地域移行支援を必要とする人へ情報を届けること、長野市全体の地域移行支援数を増やすことを目的とし以下活動を行った。

- ① 地域移行支援対象施設、精神科病院(クリニック)への配布
- ② 8 月 30 日長野市退院支援・地域生活支援連絡会への協力
- ③ 指定一般相談支援事業所連絡会の開催(年2回)
 - 第1回 7月21日(木)「長野市における地域移行支援の現状」
 - 第2回 2月14日(火)「地域移行支援の実際～事例に基づく支援の流れ～、グループワーク」
- ④ 多様な参加者による連携と協議を実施

(3)引き続き検討が必要とされる課題

- ①地域移行支援の啓発推進活動
- ②多様な参加者による連携、実践への取り組み検討、研修会
- ③第 6 期障害福祉計画に定める地域移行支援、事業所数の目標数値達成に向けた活動

(4)部会の運営体制について

地域移行支援の対象者拡大により、多様な立場、職種による活動が求められている。そのため、役員を増員し、より実行性のある体制づくりを行っていきたい。

5、総括(1 年間を振り返って)

精神科病院への入院経験のある当事者、病院側の意向も含め、多様な視点から活発な意見交換を行うことができた。

今年は初の試みとして、指定一般相談支援事業所連絡会を 2 回開催。相談支援事業所に限らない参加者によるグループワークは好評であり、来年度の開催を望む声が多く上がっている。長野市における地域移行支援の課題は山積しており、今後も検討と活動を継続することが重要と考えている。